

報道関係者各位

株式会社ディスコ

就活中のネット利用時間は、2時間以上3時間未満が最多 ～大学生のインターネットおよびスマートフォンアプリ利用実態調査（2017年11月発行）～

株式会社ディスコ（本社：東京都文京区、代表取締役社長：新留正朗）は、大学生が、普段の生活や就職活動において、どのようにインターネットおよびアプリを利用しているか調査・分析しました（調査時期：2017年9月19日～25日、回答者数：699人）。

1. インターネットやアプリの利用時間・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 図表1

- 1日あたりの平均利用時間は、普段でも就職活動中でも「2時間以上3時間未満」が最多でした。
- インターネットやアプリを「利用しない」あるいは「30分未満」と回答した学生はごく少数でした。

2. インターネット利用デバイス・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 図表2

- インターネットの利用デバイスの割合は「スマートフォン」が最も多く、普段の生活では7割近くに上ります。
- 就職活動中には「PC」の利用時間の割合が増えますが、「スマートフォン」が過半数を占めています。

3. インターネットの利用目的

- インターネットの利用目的は「SNS」や「メール送受信」などの通信目的が約9割でした。
- 「情報検索/閲覧」「動画視聴」「地図」「ニュース」の回答も7割を超え、様々な目的でインターネットを活用していることがわかります。

4. スマートフォンでの動画視聴について

- 動画は「Wi-Fi環境があれば視聴する」との回答が7割強と圧倒的に多く、通信量を気にする学生が多いことがわかりました。
- 男女とも「Wi-Fi環境があれば視聴する」が最多ですが、男子は「できるだけ動画は視聴しない」との回答割合が女子より高い一方で「データの通信量を気にせず視聴する」との回答も女子より多く、男子においては視聴の二極化が見られます。

【参考】 普段よく利用するアプリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 図表3

- 普段よく利用するニュースアプリは、1位「SmartNews」、2位「Yahoo!ニュース」、3位「Yahoo!JAPAN」、4位「LINE NEWS」、5位「日本経済新聞 電子版」の順でした。

【調査概要】

<インターネット・アプリの利用状況に関する特別調査>

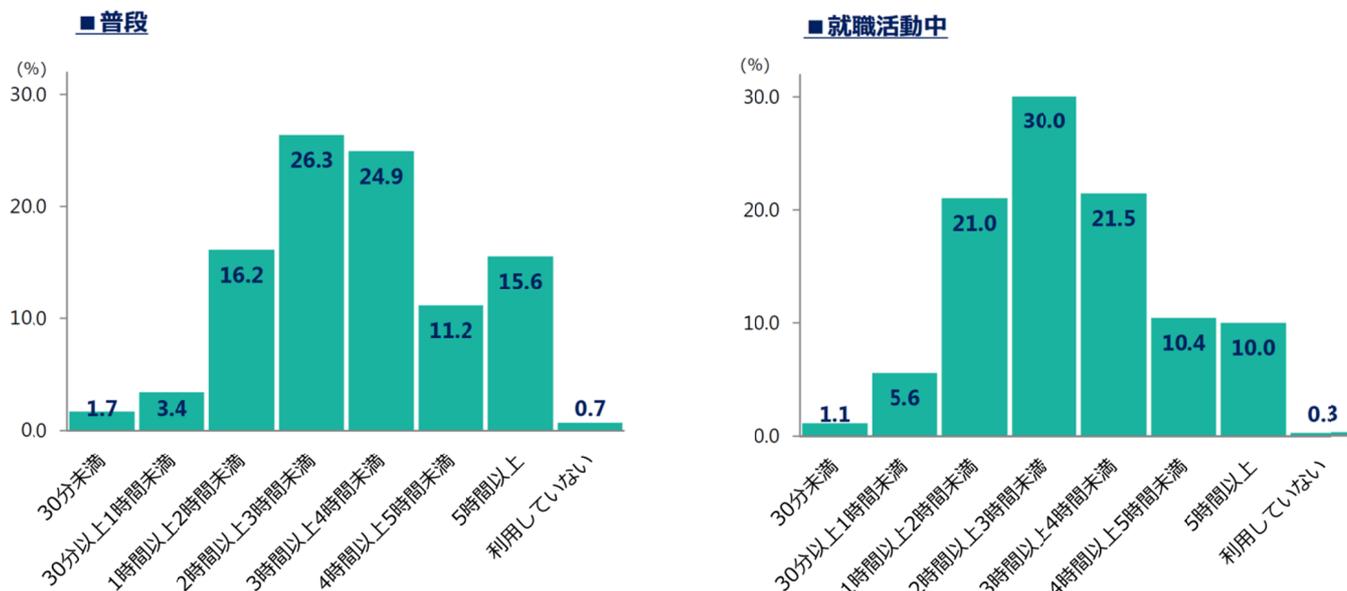
- 調査対象：「キャリアス就活 2018」学生モニター2,000人
- 調査期間：2017年9月19日～25日
- 調査方法：インターネット調査法
- 回答者数：699人

一部、<第5回定期調査（2017年4月調査）>

- 調査対象：「キャリアス就活 2018」学生モニター2,000人
- 調査期間：2017年4月1日～6日
- 調査方法：インターネット調査法
- 回答者数：1,368人

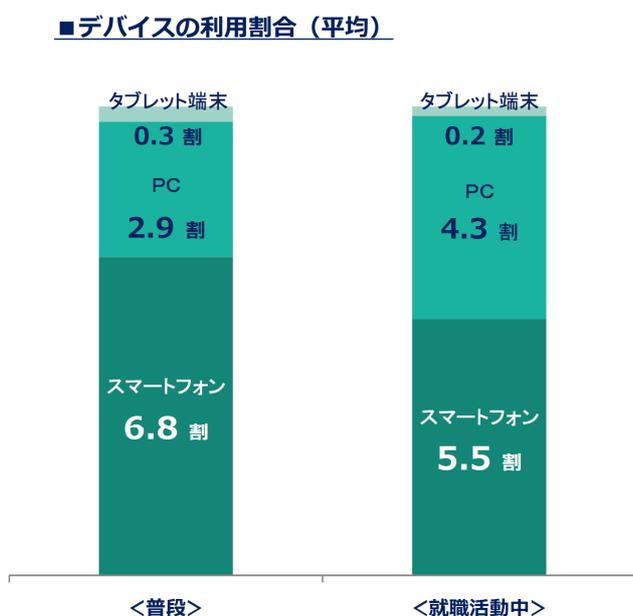
詳細レポートはこちら：http://www.disc.co.jp/uploads/2017/11/Internet_App_201711.pdf

図表 1. インターネットやアプリの利用時間



資料出所：大学生のインターネットおよびスマートフォンアプリ利用実態調査（2017年11月）

図表 2. インターネット利用デバイス



図表 3. 【参考】 普段よく利用するニュースアプリ

順位	アプリ名	人数 (人)
1	SmartNews	70
2	Yahoo!ニュース	66
3	Yahoo!JAPAN	65
4	LINE NEWS	64
5	日本経済新聞 電子版	61
6	NewsPicks	40
7	グノシー	25
8	Google	11
9	Twitter	8
10	朝日新聞デジタル	7

資料出所：大学生のインターネットおよびスマートフォンアプリ利用実態調査（2017年11月）